

多摩アマビ会報

発行2007年6月23日 第45号
NHK 多摩アマチュアビデオクラブ
電話042-361-5684

5月定例会報告

5月26日(土)午後1時30分~5時

会場:立川・NHK会議室 出席者 24名

久しぶりに3名の新入会を迎え、山下さんも5ヶ月ぶりにご出席ということで、総勢24名の賑やかな例会となりました。

渡辺代表幹事の司会で、最初に新入会の北村吾郎さん、桜井智介さん、菅原正三さん(いずれも立川中央ビデオサークル)から簡単に自己紹介をしていただき、大きな拍手で歓迎の意を表しました。

1. クラブの運営について協議

1) 『創立10周年記念誌』の原稿執筆依頼

5月22日付けで全会員に配付したこの件について、改めて渡辺代表から説明があり、“原稿は氏名、タイトルに、本文を1,000字以内で書き、6月末頃までに渡辺まで提出”することが決定されました。

2) ホームページの個人情報保護について

個人情報の保護が叫ばれている現況を踏まえ、ホームページに掲載する『事務局だより』と『会報』に載っている個人の住所・電話番号等を削除することとしました。

2. 放映ビデオの上映と検証

奥川・古谷さんが録画した3月分3回9本、荻野・加藤さんが録画した4月分3回9本、名和・山口さんが録画した5月分3回9本と、「とれたてマイビデオ」で放映の会員の1本を上映し、検証しました。この3ヶ月間に会員の4本の作品が放映されました。

伊藤 幸晴さん 3月7日放映 「貝びな教室」



以前から撮りたかった貝がらで作る貝びなの制作風景を撮れましたが、手元のアップが難しかったです。

岩沢 初男さん 4月4日放映 「手作り回転延長ポール」



スイッチを切り忘れ、担いだカメラが回転して面白く撮れたので、試作した。2.5mの高さからクレーン撮影も可能。



成田 正孝チーフカメラマン 着任
多摩報道室の斉藤チーフカメラマンが出向された後任として、6月に成田さんが着任されました。同氏は青森、仙台、東京、盛岡、首都圏放

送センターなどを通算30年以上歴任されました。とくに盛岡ではアマチュアビデオクラブを立ち上げ、映像の伝送技術も指導されたそうで、アマビ活動に造詣が深い方です。これから宜しく願いいたします。

☆☆☆☆☆☆☆☆

伊藤 幸晴さん 4月25日 「楽しい竹林講座」



竹林は暗いのでライトを持参しましたが、手持ち撮影は重くて苦労しました。結局、明るい所でライト無しで撮った部分が多くなりました。

伊藤 幸晴さん 5月17日 「こども手打ちそば教室」 (とれたてマイビデオ)



こどもに参加させる手打ちそば教室は珍しい。暗い古民家でライトが役立った。ローアングル撮影に挑戦し、放映されたので嬉しかった。

3. 撮影会の作品発表と山下講評

名和 章輔さん 「撮影会スナップ」 4分30秒



撮影したテープがトラブって後半がダメになったので、助かったテープで何とかまとめてみました。山下評: 仲間の撮影談義

はワイドで1m以内に近づいて撮ること。終りのシーンは花越しに皆が向うへ歩いていく、というのがあったら良かった。

荻野 信夫さん 「桃源郷を往く」 4分35秒



桃源郷を背景に、おかしな俳句の先生と弟子が繰り広げるやりとりです。山下評: 遊び心が見事に結実した作品で、楽しくて

しょうが無い。背景は静止画でなく動画が良い。

渡辺 實さん 「撮影会 山梨桃源郷」 3分38秒



ピンクの花のシュータンの中で、花を、そして仲間を撮り、渴いたのを反省会で潤して楽しい撮影会でした。山下評：

撮影会の記録映像として備えるべき要件が総て入っており、安心して見ていられる。人の話と音楽を聞かせるシーンのバランスも良い。

伊藤 幸晴さん 「桃源郷の桃」 2分35秒



陽が午前中しか出ていなかったため素材が少なく、苦労しました。人物のカットがほとんど撮れず、短い作品になりました。

山下評：フレーミングや画面の安定感はしっかりしている。しかし見る人に訴える力が弱い。ストーリーやネタの膨らませ方に工夫が必要だ。

菅原 富雄さん 「桃源郷に行く」 5分30秒



(HDV 撮影) 桃源郷に菜の花が咲いているのが印象的で、この風景をバックにして会員の表情や自分の姿を撮り入れて

作品にした。山下評：仲間の姿などをルポルタージュ的に楽しくまとめ、中身の内容とバランスが良く、素晴らしい作品となった。ナレーションは「です、ます」調に統一した方が良い。

渡辺 初男さん 「桃源郷の撮影会」 5分36秒



何年ぶりかで普通列車に乗り混雑に驚いたが、山梨市駅に降りた人は僅かであった。桃の花と菜の花が最高に良く、思い出

の撮影会となった。山下評：駅前のモニュメントを撮ったがコメントが無く、前後の映像とも無関係だ。視点の押しを生じないで構成上のスジを通すこと。

岩沢 初男さん 「撮影会 山梨の桃の花」 5分55秒



山梨桃源郷の桃畑風景と仲間の姿を「回転延長ポール」で回転撮影とクレーン撮影しました。山下評：自分で発見を見

つけようと色々工夫しているのが面白い。最後にもう1回、回転撮影でダメを押したら良かった。

4. 交流クラブからの寄贈作品鑑賞



NHK 広島ビデオクラブ代表 世話人・薬師寺 喜代志さんの「井仁の棚田」を鑑賞させて頂きました。

5. 自主作品の発表と山下講評

古谷 毅さん 「桃源郷を歩く」 5分45秒



撮影会に参加出来なかったため、以前に一宮の桃畑を歩いた時のものを編集しました。

山下評：山登りの人らしく、キッチリ山を見せてくれた。この線でやって下さい。撮影上、もう少し気合を入れて！と、見る人に分かるように丁寧な編集を！と要望する。

岡山 正一さん「神代植物公園バラフェスタ」(未編集)



バラの咲き具合を2回下見し、3回目ようやく撮れました。

山下評：休日の行楽映像の要素は揃っているが、それ以上の見せるものが無い。何をさせようとするか、が大事だ。

6. 交流クラブの会報類を回覧

札幌支部報 2、3、4、5月号、金沢 Vcc 通信 3、4、5月号、しずおか SAVCS 通信 3月号、全国アマビ事務局通信 No. 32、33、34号を回覧しました。

7月例会のお知らせ

7月28日(土) 午後1時30分~5時

自主作品の発表が主体となりますので、皆さん撮り溜めている映像を作品化して、賑やかに発表してください。

(編集後記)

今号に掲載の予定でお二人から原稿を頂いた『みんなの広場』は、スペースが無くなったので次号に回らせて頂きます。

今年の“講習会”を何にするか、皆さんのご意見をお聞かせください。

本文の文責・レイアウト等：渡辺(實)

画像処理・印刷：菅原(富)